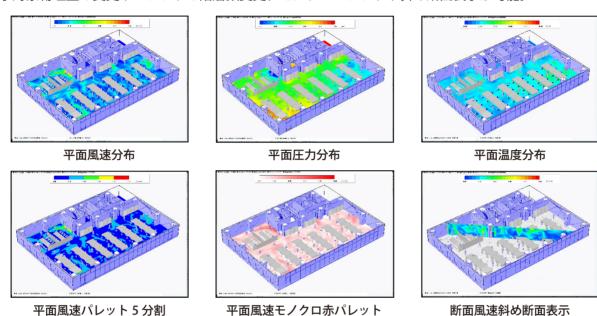
WindPerfect の可視化機能

1. 分布 (フリンジ) 表示

平面・立面・断面の分布をカラーの塗り分けで表示。操作は非常にスムーズです。 表示対象物理量の変更やパレットの階層数変更、モノクロパレットや斜め断面表示が可能。

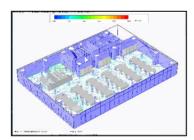


2. コンター(等値線)表示

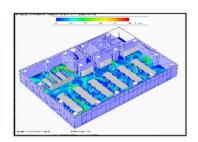
平面・断面毎の各物理量の等値線(コンター: Contour)を表示。 コンターの色を変えたり、分布等との同時表示が可能。数値も表示出来ます。



平面風速コンター・モノクロ



平面風速コンター・カラー



平面風速コンター+ベクトル

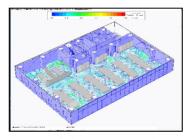
3. ベクトル表示

平面・断面毎の速度ベクトルを表示。表示長さの調整や間引きが自在。

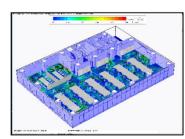
タフト(吹流し:全ベクトルが長さ一定)表現や3次元ベクトル表示も可能です。



平面速度ベクトル・黒



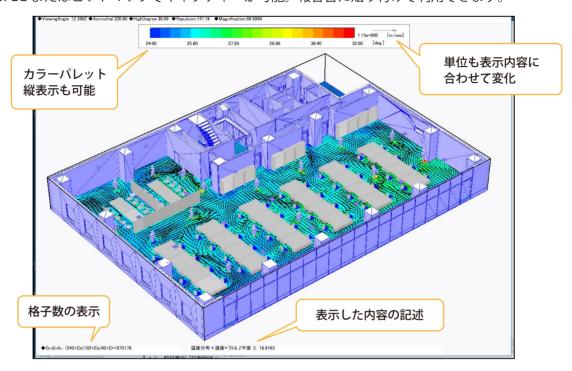
平面速度ベクトル・着色



平面温度分布+ベクトル

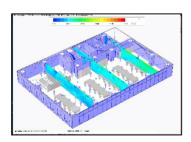
4. キャプション(脚注)の自動生成と画像キャプチャー

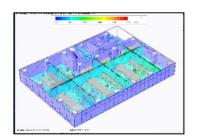
ウインドウには、必要な情報を自動的に記載。非表示やフォント変更も可能。 画像は JPEG またはビットマップでキャプチャーが可能。報告書に貼り付けて利用できます。

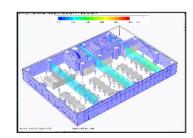


5. 断面同時表示・分布半透明表示

プレゼン的には複数断面表示が便利で分かりやすい。いろいろな断面・立面・平面を面 2 0 まで 同時表示可能。表示は非常に快適です。分布の半透明表現も簡単に可能。

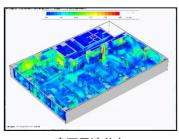




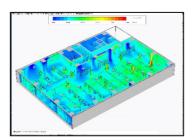


6. 表面分布

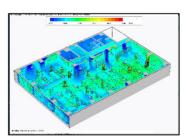
断面・立面分布よりも表面分布の方が解の性状を理解しやすい事があります。



表面風速分布



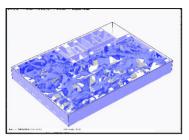
表面温度分布



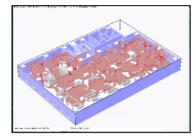
表面温度分布+コンター

7. ボクセル(ボリュームレンダリング)表示

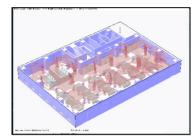
3次元的な分布を確認したい場合、ボクセル(Voxel:3次元等値面)表示が有効です。 非常に負荷の掛かる描画方法ですが、極めて軽快に動作します。半透明表示も可能です。



風速ボクセル(0.15m/sec)



温度ボクセル(27℃)

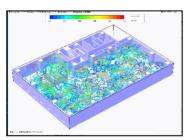


温度ボクセル 半透明表示

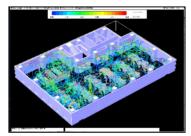
8. パーティクル(粒子)表示

流況の特徴を見たい場合、粒子軌跡を観察するのが分かりやすいです。

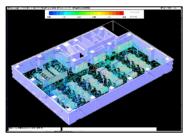
粒子の色を物理量で付ける、流跡線を付加する、背景を黒にする、粒子ではなくベクトルで表す事が出来 ます。粒子軌跡描画の属性データは保存して再利用する事ができます。



粒子軌跡 色は風速



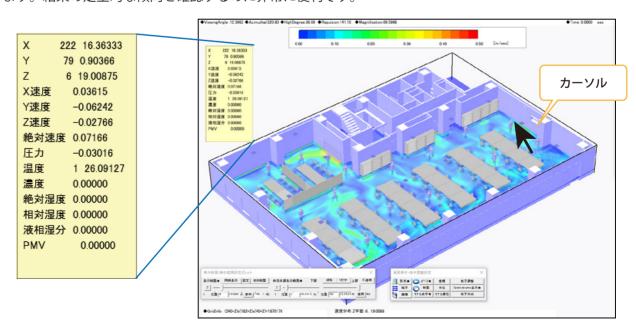
粒子軌跡 色は温度 背景黒



ベクトルで軌跡表示

9. モニター表示

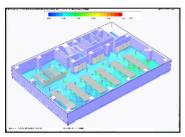
モニター機能をオンにして分布パース表示の上にカーソルを当てると、その位置の計算結果値が表示されます。結果の定量的な傾向を確認するのに非常に便利です。



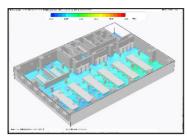
10. 解析モデル(非流体部 / 躯体)の表示・断面表示・表示属性設定

非流体部 (一般には躯体) の表示方法により解析結果の印象も変わります。解析目的に合った表示方法を 選びましょう。断面表示でも適切な大きさと断面を選ぶ必要があります。

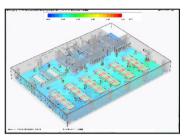
パース描画・断面描画の属性データは保存して再利用する事ができます。



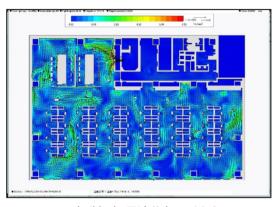
解析モデル形状 (CAD) 表示



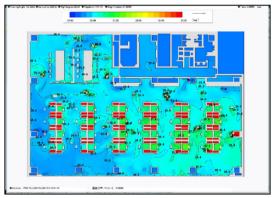
解析モデル格子表示



解析モデル格子表示(半透明)



平面(Z断面)風速分布+ベクトル



平面(Z断面)温度分布+コンター



パース表示属性 設定ダイアログ



断面表示属性設定 ダイアログ

11. アニメーション表示

何と言っても分かりやすいのがアニメーション表示の特長です。プレゼンには最適です。

